

しなやかに、たくましく生きる



くすっ子

《花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巢小》

鴻巣市立屈巢小学校
学 校 だ よ り
令和5年5月1日

しなやかに、たくましく、バスケットに取り組む6年生

校長 ^す ^わ ^{けん}
諏 訪 健



今年も、ツバメが飛来する季節になりました。先週、学校の芝生の上をつがいのツバメが低空飛行し、えさとなる虫を捕まえようとする様子を見かけました。田んぼでは、苗を育てる苗床に水が引かれ、田植えの準備が始まりました。この光景が、長い年月続いていることに、自然の偉大さを感じます。

5月を迎えました。1年生もだいぶ学校生活に慣れ、登下校時の足取りもしっかりしてきました。3名の交通指導員さんや自主防犯パトロールの方々、スクールガードリーダーさん、そして、保護者の皆様の朝の立哨当番や1年生の保護者様のお迎えと、多くの方のご協力のおかげで、安全に登下校ができております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、現在6年生は、5月12日に行われる市内球技大会（川里地区）に向けて、練習に励んでいます。教室でも、体育館でも、毎日バスケットのことを考え、体を動かしています。私も練習の様子を見ていますが、運動が得意な子も苦手な子も、ボールに集中して、パスをつないでシュートを決めようとしています。相手ボールになったときは、果敢にプレッシャーをかけ、ミスを誘ったり、パスカットをしたりしています。何よりも、試合中の仲間への掛け声が、大変気持ちよいです。失敗をしてもめげずに、向かっていく力を沸き立たせてくれます。



練習が本格的に始まり、2週間が経ちましたが、6年生の気持ちの高まりとまとまりが、日々の姿に表れています。大会までの練習日数も残りわずかですが、さらに、チームをよい雰囲気にして、当日を迎えてほしいと思います。

1年生から5年生も、新しい担任の先生の指導のもと、昨年度までとは、違う顔をそれぞれ見せています。当たり前のことですが、児童の内面は、昨年度と同じではありませんので、成長に合わせて、声かけや対応の仕方を変える必要があります。児童の自立・自律をレベルアップさせるために、今まさに、各担任が、その「さじかげん」をしているところです。4月のお子様の様子で、気がかりなことがございましたら早めに、いつでも、学校へお知らせください。

学校ホーム
ページ用
QR コード



大型連休中の緊急連絡（重大事故事件）は、541-1321【市役所代表】へご連絡ください。（夜間受付可能です）
学校ホームページにある、休日の連絡フォームも使用できますが、緊急性を要することは、市役所代表へ電話連絡をお願いします。

